

平成28年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	山岸和美
	全体計画		平成28年度	～	平成28年度		経費区分		—		内線	3112
事務事業名	12875 庁舎整備事業											
所 属	050100 総務部・総務課											
施 策	07024400 市民と共に歩む、信頼され活気ある組織・体制づくり											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	020101 総務費・総務管理費・一般管理費										
	事業	060000 庁舎整備事業										
事業目的						事業概要・効果						
庁舎エレベータを更新し、市役所業務の円滑な執行と、市民を始め来庁舎の皆様に安全・安心な環境の提供を図る。						庁舎エレベータの耐用年数は20年であり、期限は平成28年3月まで。併せて部品の供給が終了となるため、設備の更新が必要となっている。設備を更新することで、数年来、県から指摘されている、現行の建築基準法に合致していない既存不適格項目が解消される。						

PLAN-DO
年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 予定
事業なし	庁舎エレベータ改修工事の実施
平成29年度 予定	平成30年度 予定
平成31年度 予定	平成32年度 予定

指標名	無し					
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		平成27年度 決 算	平成28年度 予 算
事業費		0	26,200
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	25,000
一般財源	0	1,200	
人員数(人)	正規職員	0.0	0.1
	嘱託職員	0.0	0.1
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	0.0	720.8
	嘱託職員	0.0	270.5
	臨時職員	0.0	0.0
	計	0.0	991.3
市民一人当たりの経費	0.0	0.5	
総額	0.0	27,191.3	

(単位：千円)

平成27年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

平成28年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	26,200	庁舎エレベータ改修工事一式
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか ・行政内部の管理運営上必要な事業であるか ・市が主体となり実施すべき事業か ・法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか ・目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	市役所業務の円滑な執行と来庁者に安全・安心な環境の提供を図る	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の成果は上がっているか ・目標に対する達成度は十分か ・市民生活上の課題解決に貢献しているか ・行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか ・事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	必要最低限の設備の施工を行う	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか ・効率性向上に努めているか ・使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	やや向上
評価コメント	一般競争入札により実施する	

振り返り（決算年度の取組み課題）
なし

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

総合評価コメント

エレベーターの更新は市民サービスに不可欠であり、通常業務に影響ないよう工事を行う必要がある。

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

2次評価コメント

エレベーターの更新は市民サービスに不可欠であり、通常業務に影響ないよう工事を行う必要がある。

外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

外部評価コメント

--